一般社団法人岩見沢歯科医師会のホームページをご覧いただき有難うございます。

当会は北海道の道央地区にあり、北海道有数の豪雪地帯で緑多い田園地帯です。

岩見沢市を中心に三笠市、夕張市、栗山町、長沼町、由仁町、南幌町、月形町の歯科医師で構成され、会員数１０１名の歯科医師会です。

私たち歯科医師は、良質で安全な歯科医療を提供できるよう日夜研鑽することはもちろん、公益団体として妊産婦健診、１歳６か月児健診、３歳児健診、学校健診、事業所健診などの健診事業、幼稚園、保育所、小学校におけるフッ化物洗口事業、健口相談・講演、よい歯のコンクール、８０２０コンクール等の表彰事業。在宅等訪問診療や行政の多数の委員会（医療、介護、防災、精神福祉等）に参加し、より健康で住みよい地域になるよう提言しています。

　現在、日本は諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進んでいて６５歳以上の人口は、現在３０００万人（国民の４人に１人）を超えており、この後もその割合は増加する傾向にあります。この状況の中、団塊の世代（８００万人）が７５歳以上になる平成３７年は国民の医療や介護の需要が増加することが見込まれています。国は平成３７年度をめどに住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう医療、予防、介護、生活支援などが一体的に提供される地域包括ケアシステムの完成を目指しています。当会としても行政や多職種の方々と連携して皆様方の健康を、お守り致します。

最後に、歯科医療が地域の皆様方の生活力を支える医療であるという自覚を胸に皆様方と共に歩んで参りたいと思つていますので、どうか宜しくお願い申し上げます。